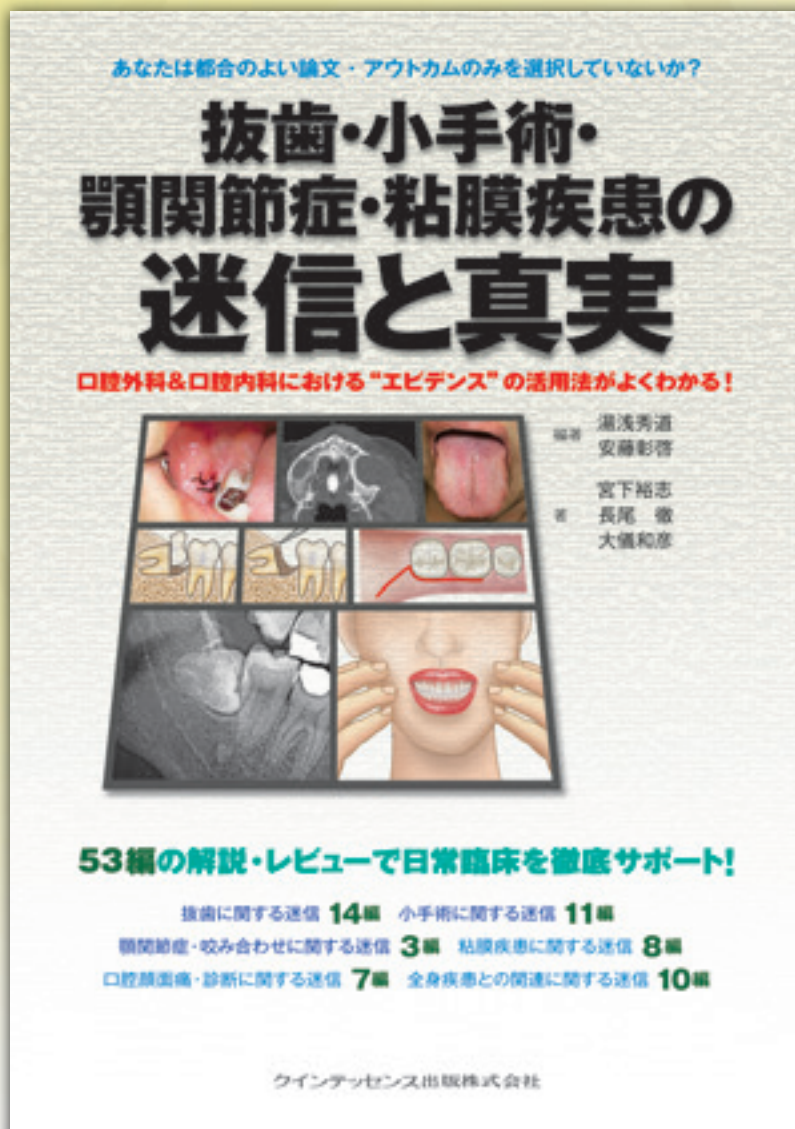


あなたは都合のよい論文・アウトカムのみを選択していないか？

抜歯・小手術・ 顎関節症・粘膜疾患の 迷信と真実

口腔外科&口腔内科における“エビデンス”の活用法がよくわかる！



編著 湯浅秀道
安藤彰啓

著 宮下裕志
長尾 徹
大儀和彦

好評の既刊『歯周病学の迷信と真実』をベースに、口腔外科・口腔内科系の分野で刊行。とくに開業歯科医院で役立つ抜歯、小手術、顎関節症、粘膜疾患等に関する53編のテーマを掲載するとともに、その解説を通じてエビデンスを利用した臨床の実際を学ぶことができる。真のEBMがわかる必携書！

●サイズ:A4判 ●160ページ ●定価 本体7,000円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



53編の解説・レビューで日常臨床を徹底サポート!

CONTENTS

Part 1 口腔外科に関する迷信と真実

Chapter 1

抜歯に関する迷信

- 迷信1 垂直な親知らずは抜歯しやすい
 - 迷信2 抜歯困難で歯根を残すと感染する
 - 迷信3 親知らずによって前歯がずれる
 - 迷信4 症状のない埋伏した親知らずも抜歯する
 - 迷信5 親知らずの抜歯を、わざわざ入院で行うのは大げさ
 - 迷信6 親知らずの抜歯にはロキソニン®(ロキソプロフェン)を使う
 - 迷信7 抜歯の際は、健康な人でも術後に抗菌薬投与を行うべき
- ほか 合計14迷信

Chapter 2

小手術に関する迷信

- 迷信1 大きな根尖透過像は根管治療では治癒しない
 - 迷信2 歯根端切除術をすれば再根管治療を行わなくてよい
 - 迷信3 歯根端切除術は歯根の先端を切るだけでよい
 - 迷信4 歯の周りがある小さな膿瘍(歯が原因のGA、AA、PA)は、少し切って抗菌薬を処方すればよい
 - 迷信5 舌小帯切除術で発音が改善する
- ほか 合計11迷信

Chapter 3

顎関節症・咬み合わせに関する迷信

- 迷信1 顎関節症はスプリント治療(スタビライゼーションスプリント)で治る
 - 迷信2 顎関節症は無理に口を開けずに安静にすべき
 - 迷信3 顎関節症は咬合調整などで咬合を変えると治る
- 合計3迷信

Part 2 口腔内科に関する迷信と真実

Chapter 4

粘膜疾患に関する迷信

- 迷信1 口内炎にビタミン剤は効果がある
- 迷信2 口腔カンジダ症には必ず拭うと取れる白斑がある
- 迷信3 小さくて疼痛をとまなう口内炎は悪性ではない
- 迷信4 扁平苔癬は、がん化しない
- 迷信5 小児の一次性ヘルペス性口内炎への対応は、補液と栄養摂取のみがよい

ほか 合計8迷信

Chapter 5

口腔顔面痛・診断に関する迷信

- 迷信1 味覚障害には亜鉛の投与が有効
- 迷信2 炎症・感染所見のないところに痛みはない
- 迷信3 舌痛症は“気のせい”だから治らない
- 迷信4 根尖病変による疼痛に抗菌薬の投与は効果がある
- 迷信5 歯肉溝からの排膿は歯周病が原因

ほか 合計7迷信

Chapter 6

全身疾患との関連に関する迷信

- 迷信1 抗血小板薬・抗凝固薬は抜歯前に休薬が必要
- 迷信2 細菌性心内膜炎のリスクが高い患者の抜歯・小手術では、抗菌薬の予防投与は必須
- 迷信3 心血管疾患(CVD)は歯周病治療で予防できる
- 迷信4 糖尿病の検査で重要なHbA1cは歯周病治療で改善する
- 迷信5 副腎皮質ホルモン製剤使用患者では、抜歯前に同剤の追加投与(ステロイドカバー)が必要

ほか 合計10迷信

きりとり線

注文書

抜歯・小手術・顎関節症・粘膜疾患の迷信と真実
口腔外科&口腔内科における“エビデンス”の活用法がよくわかる!
モリタ商品コード:805684

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。